

- 1 1776年に独立を宣言し、その後、近代民主主義のモデルとなった国を何という？
- 2 江戸時代後期、幕府の命を受けて日本全国を測量し、正確な地図の作成に尽力した人物は誰？
- 3 江戸時代前期の上方を中心に栄えた、井原西鶴らが活躍した文学の時代様式を何という？
- 4 天保の改革において、物価の上昇を抑えるために株仲間を解散させた老中は誰？
- 5 江戸時代、幕府が農村を支配するために、数軒の家を一つにして犯罪防止や年貢納入を連帯して負わせた制度を何という？
- 6 寛政の改革を行い、農村復興などを進めた老中は誰？
- 7 徳川家光の時代、キリスト教の禁止を徹底するため1639年に来航を禁止した船を何という？
- 8 アユタヤの日本人町で活躍し、現地の王室とも深い関係を築いたことで知られる日本人は誰？
- 9 江戸時代、諸藩が年貢米や特産物を保管・販売するために、全国の物流拠点である現在の大阪に設置した施設を何という？
- 10 関ヶ原の戦い以前から徳川氏に従っていた大名を何という？
- 11 江戸時代中期、特産物の生産奨励や専売制の導入などで財政再建を試みた老中は誰？
- 12 徳川家康が奨励した、東南アジアとの間で行われた貿易体制を何という？
- 13 元禄文化が花開いた当時の将軍で、文治政治をすすめた人物は誰？
- 14 江戸時代、物資の売買や賃金の支払いに金や銀、銅銭が使われるようになった経済のあり方を何という？
- 15 産業革命を経て工業力が飛躍的に高まり、イギリスが自称あるいは他称された呼び名を何という？
- 16 豊臣秀吉が、全国の土地の生産力を米の量で表すために行った政策を何という？
- 17 江戸幕府が整備した、江戸を起点として全国へ伸びる主要な5つの陸路を何という？
- 18 江戸時代後半、浅間山の噴火や冷害が重なって全国的大飢饉となり、のちに困米の制がつくられるきっかけとなった飢饉を何という？
- 19 江戸時代前期、上方を中心に栄えた、町人が担い手となった華やかな文化を何という？
- 20 1774年、オランダ語の解剖学書を翻訳し『解体新書』を出版した中心人物の一人は誰？
- 21 江戸時代の農業で、米以外の換金目的で栽培された作物のことを総称して何という？
- 22 人間は生まれながらにして自由で平等な権利を持つという考えを背景に、国民が国の政治のあり方を最終的に決めるという原理を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>アメリカ合衆国</u> は、独立戦争の勝利を経て誕生しました。		<u>アメリカ合衆国</u>	☐
2	<u>伊能忠敬</u> は、50歳を過ぎてから天文学を学び、幕府の命を受けて全国各地へ赴きました。		<u>伊能忠敬</u>	☐
3	: <u>元禄文化</u> は、武士の形式的な文化から離れ、商人たちの活力を反映した芸術文化です。		<u>元禄文化</u>	☐
4	<u>水野忠邦</u> は、物価が高騰する原因が商人たちの独占にあると考え、株仲間を解散させる政策を行いました。		<u>水野忠邦</u>	☐
5	<u>五人組</u> は、村内の数軒の農家をひとつのグループとして編成した組織です。		<u>五人組</u>	☐
6	<u>松平定信</u> は、老中として「寛政の改革」を実施しました。		<u>松平定信</u>	☐
7	1637年に島原の乱が起きたこともあり、1639年に幕府は <u>ポルトガル船</u> の来航を完全に禁止しました。		<u>ポルトガル船</u>	☐
8	<u>山田長政</u> は、アユタヤに渡って貿易で成功し、現地の王室の信頼を得て軍事的な地位まで昇りました。		<u>山田長政</u>	☐
9	<u>蔵屋敷</u> は、各藩が年貢米を保管し、米問屋を通じて売却するために設けられた施設です。		<u>蔵屋敷</u>	☐
10	<u>譜代大名</u> は、家康の古くからの家臣団であり、江戸幕府において老中などの重要な役職を独占しました。		<u>譜代大名</u>	☐
11	<u>田沼意次</u> は老中として、商品経済の発展に注目した改革を行いました。		<u>田沼意次</u>	☐
12	徳川家康は、幕府が発行する「朱印状」という許可証を持った商船に海外へ渡航させる <u>朱印船貿易</u> を奨励しました。		<u>朱印船貿易</u>	☐
13	第5代将軍として、自らも儒学の講義を行うなど学問を深く奨励しました。		<u>徳川綱吉</u>	☐
14	それまでの米を基準とした物納中心の社会から、金・銀・銭という貨幣が広く流通する社会へと変化しました。		<u>貨幣経済</u>	☐
15	イギリス製の機械製品や綿製品が世界中に輸出されたため、当時のイギリスは「 <u>世界の工場</u> 」と呼ばれました。		<u>世界の工場</u>	☐
16	豊臣秀吉は全国で「太閤 <u>検地</u> 」を行い、土地ごとの広さや生産力を米の量（石高）で客観的に評価しました。		<u>検地</u>	☐
17	江戸幕府は、東海道、中山道、日光街道、奥州街道、甲州街道の五つの主要街道を「 <u>五街道</u> 」として整備しました。		<u>五街道</u>	☐
18	<u>天明の飢饉</u> は、浅間山の噴火や長雨による冷夏が重なり、全国的に深刻な食糧不足を引き起こした大災害です。		<u>天明の飢饉</u>	☐
19	この文化は、京都や大坂などの上方を中心に発展しました。		<u>元禄文化</u>	☐
20	<u>杉田玄白</u> は、前野良沢らと協力して、オランダの解剖学書『ターヘル・アナトミア』を苦勞の末に翻訳し、『解体新書』として出版しました。		<u>杉田玄白</u>	☐
21	綿花、菜種、タバコなどの <u>商品作物</u> は、米よりも利益率が高く、各地の気候に合わせて栽培が奨励されました。		<u>商品作物</u>	☐
22	<u>国民主権</u> は、国家の意思や権力の源泉が国民にあるという考え方です。		<u>国民主権</u>	☐

言えなかった用語ノート